

# 砺波総合病院から



心臓血管外科  
小杉 郁子

市立砺波総合病院 ☎32-3320  
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

## 下肢静脈瘤

「人間しかならない病気って?」

行楽シーズンがやってきました。暑くなるミニスカートや半ズボン、水着を着る機会も多くなります。薄着で気になるのは足の静脈の浮きやむくみですね。今回は人間しかならない病気を説明します。

### はじめて

ふくらはぎや太ももが、なんだかコブのように膨れていたり、青い筋が目立ったりしていませんか? これは皮膚のすぐ下の表面の静脈が風船状に膨れた下肢静脈瘤という病気です(写真)。

### 下肢静脈瘤の原因や症状は?

出産を経験した方なら半数の方は覚えがあるでしょう。妊娠時には腹圧(お腹の中の圧力)が上がるため、圧力に負けて血液が心臓へ戻りにくくなり、足の静脈に大量の血液が蓄えられる状態がしばらく続きます。本来、静脈には弁があり腹圧が一時的に上がっても弁が血液をせき止め、足の静脈圧がすぐには上がらないようになっていきます(図1、2)が、長い間腹圧が高いままだと静脈圧も上がり足の静脈の壁がのびたり弁が緩んだりします。足の付け根や膝の裏から出ている太めの表面の静脈に血液がダムのように溜まってしまい、最終的にはふくらはぎ付近で静脈が風船のように大きく膨れてしまいます。

この状態は、女性だけではなく男性にも起こります。力仕事や長時間の立ち仕事をされる方は、力を込めていきんだ瞬間に腹圧が高くなるので、男性でも同様の現象が起こり下肢静脈瘤になることがあります。

図1 下肢の静脈

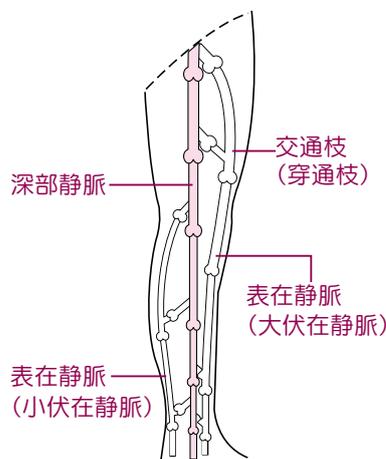
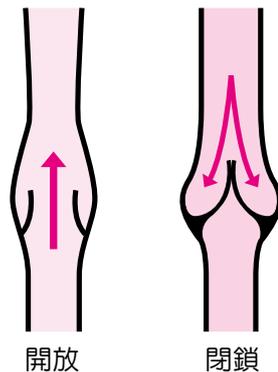


図2 弁



人体は腹と足が縦に一直線に並んでいて腹圧上昇が足の静脈圧上昇に影響しやすく、日常生活上のほとんどが二足歩行で足に血液が溜まる時間が長いので、この病気は人間にしか見られません。チンパンジーなどの類人猿でも下肢静脈瘤にはならないそうです。

主な症状は、静脈の膨れ、かゆみ、痛み、足のしびれ、むくみ、重だるさや疲れ、こむら返り(からすがい)などで、炎症を起こすと皮膚の変色や潰瘍になることがあります。

### 治療は?

超音波検査で、足の付け根からの静脈が問題か、膝の裏の静脈が問題かを調べる必要があります。まれに手術をしてはいけない下肢静脈瘤があるので、超音波検査は大変重要です。

治療法は3つで、①手術、②硬化療法(薬で瘤を固める方法)、③弾性ストッキング着用が挙げられます。それ

それの方の程度に依じていずれかを選択しますが、③はだるさなどの症状を軽く感じさせる程度の効果しかありません。しっかり治したい方、皮膚の変色や潰瘍のある方には手術をお勧めします。足のだるさやこむら返りなどの不愉快な症状が我慢できないという方も、手術をすることで症状がかなり楽になります。手術のための入院は平均3日間です。

### 終わりに

下肢静脈瘤は、生命に危険を及ぼしたりすることはありません。しかし、下肢静脈瘤のある人は、ない人比べて深部静脈血栓症(エコノミークラス症候群、旅行者血栓症)を発症する確率が数倍高いと言われているため、中距離移動するために頻繁に交通機関を利用される場合は要注意です。心当たりのある方、足の静脈の浮きやむくみの気になる方は、当院心臓血管外科にお気軽にご相談ください。